

平成26年度 北陸地方整備局 第2回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時 平成26年9月5日（金） 14時00分～16時15分

2. 場 所 テレビ会議
新潟会場：北陸地方整備局 4階 共用会議室
富山会場：富山河川国道事務所 3階 会議室

3. 出席者 委 員：大川委員長、川村委員、池本委員、石黒委員、小熊委員、
小柳津委員、川邊委員、細山田委員、水野委員
北陸地整：局長、次長、総務部長、企画部長、建政部長、河川部長、
道路部長、港湾空港部長、営繕部長、用地部長他

4. 審 議

（1）道路事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 国道7号栗ノ木道路・紫竹山道路

■意見

○ 特になし。

（2）砂防事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 常願寺川水系直轄砂防事業

■意見

○ 上流での砂防事業と下流での河川改修事業が存在する。これらは連携して事業の実施・説明することが必要と思われる。

○ 富山市街地等の下流域の経済活動や生産活動を守っている素晴らしい事業であり、あらゆる機会を通じて、事業を発信してほしい。

（3）河川事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 姫川直轄河川改修事業

■意見

○ 現状でもまだまだ危ない状況と考えられる。早急に事業を進める必要がある。

(4) 港湾事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

- 敦賀港鞠山南地区国際物流ターミナル整備事業

■意見

- 防波堤の延伸による効果について、しっかりと事後評価を実施してもらいたい。

(5) 一括審議案件の再評価（河川事業1件、港湾事業1件、道路事業2件）

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

- 関川直轄河川改修事業
- 福井港海岸直轄海岸保全施設整備事業
- 国道8号魚津滑川バイパス
- 国道8号豊田新屋立体

■意見

- 福井港海岸の離岸堤整備の効果について、しっかりと事後評価を実施してもらいたい。